

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 4月 1日

野洲市三宅

事業所名 児童通所支援事業所のひら野洲市三 保護者等数(児童数) 46名 回収数 36枚 割合 78.9%

環境・体制整備	チェック項目	はい	どちらかいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	33	3				
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	35	1			・どなたがどの職種かわからない ・専門性が適切であるか判断できない ・配置数がわからない	各指導員が首から下げている名札に、何の職種の指導員か、表記させていただいております。児童の人数に応じて、安全にご利用いただけるように、指導員の配置をさせていただいております。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	19	14	3		・他事業所では、配慮されている ・3階でエレベーターがないが利用者には不要な問題ない	建物の構造上、ご理解いただいた上で、ご利用いただいております。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	35	1				
	5 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	35	1			・季節ごとの行事があり、工夫されている ・色んな経験、体験を積ませてもらって、幅が広がった ・家でできない所に連れて行ってもらえるのでありがたい	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	13	18	5		・今の状況ででは仕方ない部分 ・障がいがない子どもは学校や地域で遊んでいるので、事業所中で一緒に活動はできない ・障がいのない子どもと活動する機会を設けてほしい	
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	30	6	5			
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	34	2			・毎日、子供の状況を伝えて下さるので、わかりやすい	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	12				
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	19			・必要だとは思わない	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	30	6			・適切に対応して頂いているので、ありがたい	
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	31	5				
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	31	5				
14 個人情報に十分注意しているか	34	2					
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	19	14	3		・策定されていると思うが、周知や説明は受けていないため知らない ・どのマニュアルも保護者は知らずとも、事業所で備えられているなら良いと思う	各事業所に緊急時マニュアルや感染対応マニュアル、怪我や事故発生時の対応などマニュアルを策定させていただいております。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	18	3		・避難訓練を受けたいと言っている ・避難訓練をしていたが記憶がない	定期的に地震や火事などが発生したことを想定した避難訓練をさせていただいております。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	35	1			・平日は楽しんでいる ・いつも楽しく通所できて頂いている ・帰省、休みの日は通所を楽しみに、学校を頑張っている ・毎朝楽しみにしている	
	18 事業所の支援に満足しているか	35	1			・子供たちのイベントの要望に頂いている ・楽しく行っているので、いつもありがとうございます ・ご支援ありがとうございます	

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のと、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。